

溶接技能者評価試験申込書

【事前確認用紙】

[JIS Z 3801 手溶接 (アーク)]

連絡先Tel :

受験希望日 第1希望： 月 日
第2希望： 月 日

(写真全面貼付)
最近6ヶ月以内に脱帽で
上半身を撮影したもの。
写真のサイズ
(縦4.5cm×横3.5cm)
パスポート用

一般社団法人 日本溶接協会
溶接技能者認証委員会 殿

下記のとおり、JIS Z 3801に基づく手溶接 (アーク) 技能者評価試験の受験を申込みます。

(注) 本申込書は受験申込及び認証審査申込等が含まれています。

(2020年9月1日以降実施の評価試験分から受験申込みと認証手続きを一本化しました)

受験者氏名欄は本人が署名・捺印下さい。

下段の誓約事項及び裏面の「記入上の注意事項」をよく読んでから記入して下さい。

*印欄は記入しないで下さい。記入内容に誤りがあった場合には、適格性証明書を発行できないことがあります。

証明書の写真になるので、上記サイズを厳守すること。
なお写真は、必ずこの枠内に合わせて貼ること。

試験区分		1. 新規受験				2. 新規受験 (学科免除)				3. 再評価受験 (更新受験)				4. 学科追試 (*)																																														
既得資格	取得機関	資格の種類				証明書番号				合格資格				登録年月日 (西暦)		有効年月日 (西暦)																																												
	日本溶接協会	JIS Z 3801 手溶接 (アーク)												年 月 日		年 月 日																																												
受験者	フリガナ									捺印				性別		生年月日																																												
	氏名	(姓)				(名)				Ⓢ				1 男性 2 女性		昭和 平成 西暦 年 月 日生																																												
自宅	郵便番号	-												電話番号																																														
	フリガナ																																																											
勤務先	フリガナ													勤務先コード																																														
	名称													*																																														
受検種目	郵便番号	-												電話番号																																														
	フリガナ																																																											
所在地	所在地																																																											
	基本級	01	N-1F	06	A-2F	11	N-2F	16	A-3F	21	N-3F	26	T-1F	31	C-2F	36	C-3F																																											
受検種目	専門級	02	N-1V	07	A-2V	12	N-2V	17	A-3V	22	N-3V	27	T-1V	32	C-2V	37	C-3V																																											
		03	N-1H	08	A-2H	13	N-2H	18	A-3H	23	N-3H	28	T-1H	33	C-2H	38	C-3H																																											
		04	N-1O	09	A-2O	14	N-2O	19	A-3O	24	N-3O	29	T-1O	34	C-2O	39	C-3O																																											
		05	N-1P	10	A-2P	15	N-2P	20	A-3P	25	N-3P	30	T-1P	35	C-2P	40	C-3P																																											
使用溶接材料	(注) 使用する溶接棒の銘柄と規格の種類を下記に記入する。複数種目を受験する場合で、種目によって異なる溶接棒を使用するときは、受験種目と溶接棒の対応が分かるように記入する。なお、各種目とも同じ溶接棒の場合は、受験種目は記入不要です。																																																											
	受験種目					銘柄				規格の種類				(コード)																																														
		1層目												*																																														
		2層目以降												*																																														
業種区分 (裏面参照)	01				02				03				04				05				06				07				08				09				10				11				12				13				14				15 ()			
	通知先		1. 自宅 2. 勤務先																																																									
実務経験年数	実務経験年数	年		カ月																																																								
		年 月 ~		年 月																																																								
	上記のとおり証明します。	年 月 日																																																										
(証明者)																																																												
所属																																																												
氏名	Ⓢ																																																											
<p>評価試験の受験と資格認証に際しての誓約事項</p> <p>溶接技能者評価試験の受験及び合格後の資格認証にあたっては、下記に従うものとする。</p> <p>(受験) 1. 不正行為は行わず、加担もしない。</p> <p>(認証) 1. WES 8201 の関係条項に従う。</p> <p>(注) 当該 WES 規格は、一般社団法人日本溶接協会ホームページで閲覧できます。 (http://www.jwes.or.jp/)</p> <p>2. 認証に関する主張を行う場合は、認証された範囲に関するものだけとする。</p> <p>3. 誤解を招きやすい方法で、適格性証明書を使用しない。</p> <p>4. 認証の一時停止又は取消となった場合は、認証への言及を含むすべての主張を中止し、適格性証明書を一般社団法人日本溶接協会へ返却する。</p> <p>5. 身体能力の低下等により、認証された技量を満足することに不安が生じた場合には、速やかに一般社団法人日本溶接協会へ申告する。</p>																																																												

溶接技能者評価試験申込書

【事前確認用紙】

(JIS Z 3841 半自動溶接)

一般社団法人 日本溶接協会
溶接技能者認証委員会 殿

連絡先Tel :

受験希望日 第1希望： 月 日
第2希望： 月 日

(写真全面貼付)

最近6ヶ月以内に脱帽で上半身を撮影したものを。

写真のサイズ

(縦4.5cm×横3.5cm)

パスポート用

証明書の写真になるので、上記サイズを厳守すること。
なお写真は、必ずこの枠内に合わせて貼ること。

下記のとおり、JIS Z 3841 に基づく半自動溶接技能者評価試験の受験を申込みます。

(注) 本申込書は受験申込及び認証審査申込等が包含されています。

(2020年9月1日以降実施の評価試験分から受験申込みと認証手続きを一本化しました)

受験者氏名欄は本人が署名・捺印下さい。

下段の誓約事項及び裏面の「記入上の注意事項」をよく読んでから記入して下さい。

*印欄は記入しないで下さい。記入内容に誤りがあった場合には、適格性証明書を発行できない場合があります。

試験区分		1. 新規受験					2. 新規受験 (学科免除)					3. 再評価受験 (更新受験)					4. 学科追試 (*)									
既得資格	取得機関	資格の種類					証明書番号					合格資格					登録年月日 (西暦)					有効年月日 (西暦)				
	日本溶接協会	JIS Z 3841 半自動溶接															年 月 日					年 月 日				
受験者	フリガナ						捺印					性別					生年月日									
	氏名	(姓)					(名)					① 1 男性 ② 2 女性					昭和 平成 西暦 年 月 日生									
自宅	郵便番号																電話番号									
	フリガナ																									
勤務先	フリガナ																勤務先コード									
	名称																*									
所在地	郵便番号																電話番号									
	フリガナ																									
受験種目	基本級	01	SN-1F	06	SA-2F	11	SN-2F	16	SA-3F	21	SN-3F	26	SC-2F	31	SC-3F	36	SS-2F	41	SS-3F							
	専門級	02	SN-1V	07	SA-2V	12	SN-2V	17	SA-3V	22	SN-3V	27	SC-2V	32	SC-3V	37	SS-2V	42	SS-3V							
		03	SN-1H	08	SA-2H	13	SN-2H	18	SA-3H	23	SN-3H	28	SC-2H	33	SC-3H	38	SS-2H	43	SS-3H							
		04	SN-1O	09	SA-2O	14	SN-2O	19	SA-3O	24	SN-3O	29	SC-2O	34	SC-3O	39	SS-2O	44	SS-3O							
		05	SN-1P	10	SA-2P	15	SN-2P	20	SA-3P	25	SN-3P	30	SC-2P	35	SC-3P	40	SS-2P	45	SS-3P							
使用溶接材料	(注) 使用するワイヤの銘柄とJISの種類を記入する (溶加棒は組合せ溶接の場合に記入する)。 複数種目を受験する場合で、種目によって異なるワイヤを使用するときは、受験種目とワイヤの対応が分かるように記入する。なお、各種目とも同じワイヤの場合は、受験種目は記入不要です。																									
	受験種目	銘柄					規格の種類					(コード)					径					半自動のシールドガス種別				
	溶加棒										*										1.炭酸ガス・2.混合ガス・3.なし (ティグ溶接はアルゴンガスのみ)					
	ワイヤ										*															
	溶加棒										*															
	ワイヤ										*															
業種区分 (裏面参照)		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	()									
通知先		1. 自宅 2. 勤務先																								
実務経験年数	実務経験年数	年 カ月 年 月～ 年 月																								
	上記のとおり証明します。		年 月 日																							
	(証明者)																									
	所属																									
氏名		①																								
<p>評価試験の受験と資格認証に際しての誓約事項</p> <p>溶接技能者評価試験の受験及び合格後の資格認証にあたっては、下記に従うものとする。</p> <p>(受験) 1. 不正行為は行わず、加担もしない。 (認証) 1. WES 8241 の関係条項に従う。 (注) 当該 WES 規格は、一般社団法人日本溶接協会ホームページで閲覧できます。 (http://www.jwes.or.jp/)</p> <p>2. 認証に関する主張を行う場合は、認証された範囲に関するものだけとする。 3. 誤解を招きやすい方法で、適格性証明書を使用しない。 4. 認証の一時停止又は取消しとなった場合は、認証への言及を含むすべての主張を中止し、適格性証明書を一般社団法人日本溶接協会へ返却する。 5. 身体能力の低下等により、認証された技量を満足することに不安が生じた場合には、速やかに一般社団法人日本溶接協会へ申告する。</p>																										

溶接技能者評価試験申込書

【事前確認用紙】

(JIS Z 3821 ステンレス鋼溶接)

一般社団法人 日本溶接協会
溶接技能者認証委員会 殿

連絡先Tel :

受験希望日 第1希望: 月 日
第2希望: 月 日

(写真全面貼付)
最近6ヶ月以内に脱帽で
上半身を撮影したもの。
写真のサイズ
(縦4.5cm×横3.5cm)
パスポート用

証明書の写真になるので、上
記サイズを厳守すること。
なお写真は、必ずこの枠
内に合わせて貼ること。

下記のとおり、JIS Z 3821に基づくステンレス鋼溶接技能者評価試験の受験を申込みます。

(注) 本申込書は受験申込及び認証審査申込等が包含されています。

(2020年9月1日以降実施の評価試験分から受験申込みと認証手続きを一本化しました)

受験者氏名欄は本人が署名・捺印下さい。

下段の誓約事項及び裏面の記入上の「注意事項」をよく読んでから記入下さい。

*印欄は記入しないで下さい。記入内容に誤りがあった場合には、適格性証明書を発行できないことがあります。

試験区分		1. 新規受験				2. 新規受験 (学科免除)				3. 再評価受験 (更新受験)				4. 学科追試 (*)			
既得資格	取得機関	資格の種類				証明書番号				合格資格				登録年月日 (西暦)		有効年月日 (西暦)	
	日本溶接協会	JIS Z 3821 ステンレス鋼溶接												年 月 日		年 月 日	
受験者	フリガナ									捺印	性別	生年月日					
	氏名	(姓)				(名)				Ⓢ	1 男性 2 女性	昭和 平成 西暦		年 月 日 日生			
自宅	郵便番号	-								電話番号							
	フリガナ																
勤務先	フリガナ																
	名称																
勤務先	郵便番号	-								電話番号							
	フリガナ																
受検種目		被覆アーク溶接				組合せ溶接 (ティグ+被覆)				ティグ溶接				ミグ・マグ溶接			
	基本級	01	CN-F	06	CA-F	10	CN-FM	17	TN-F	25	MA-F	31	MN-F	36	MN-FM		
専門級		02	CN-V	07	CA-V	11	CN-VM	18	TN-V	26	MA-V	32	MN-V	37	MN-VM		
		03	CN-H	08	CA-H	12	CN-HM	19	TN-H	27	MA-H	33	MN-H	38	MN-HM		
		04	CN-O	09	CA-O	13	CN-OM	20	TN-O	28	MA-O	34	MN-O	39	MN-OM		
		05	CN-P			14	CN-PM	21	TN-P				40	MN-PM			
使用溶接材料	(注) 使用する溶接材料の銘柄と規格の種類を下記に記入する。複数種目を受験する場合、種目によって異なる溶接材料を使用するときは、受験種目と溶接材料の対応が分かるように記入する。なお、各種目とも同じ溶接材料の場合は、受験種目は記入不要です。																
	受験種目	銘柄				規格の種類				コード	径	シールドガスの種別					
	溶加棒									*	*	1. アルゴン・2. 炭酸ガス					
	溶接棒 (ワイヤ)									*	*	3. 混合ガス(Ar+ CO ₂ ・Ar+O ₂)					
	溶加棒									*	*	4. なし					
	溶接棒 (ワイヤ)									*	*						
業種区分 (裏面参照)		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15 ()	
通知先		1. 自宅 2. 勤務先															
実務経験年数	実務経験年数	年 月 日 年 月 日															
	上記のとおり証明します。	年 月 日															
	(証明者)	年 月 日															
	所属																
	氏名	Ⓢ															
		評価試験の受験と資格認証に際しての誓約事項 溶接技能者評価試験の受験及び合格後の資格認証にあたっては、下記に従うものとする。 (受験) 1. 不正行為は行わず、加担もしない。 (認証) 1. WES 8221 の関係条項に従う。 (注) 当該 WES 規格は、一般社団法人日本溶接協会ホームページで閲覧できます。 (http://www.jwes.or.jp/) 2. 認証に関する主張を行う場合は、認証された範囲に関するものだけとする。 3. 誤解を招きやすい方法で、適格性証明書を使用しない。 4. 認証の一時停止又は取消しとなった場合は、認証への言及を含むすべての主張を中止し、適格性証明書を一般社団法人日本溶接協会へ返却する。 5. 身体能力の低下等により、認証された技量を満足することに不安が生じた場合には、速やかに一般社団法人日本溶接協会へ申告する。															